

字形を大切にする漢字指導

— 漢字書き取り調査を行って —

林 輝 夫

一、はじめに

この稿は、生徒が漢字を修得するとき、何が影響を与えているのか、特にどこでつまづいているのかを扱ったものである。

私としては、影響の要因として、ある漢字が日常生活の中で果す役割の軽重・漢字の字形自体に内包される難易・個々人の持つ字形識別能力の高低の三点をあげてみたい。

もちろん異論はあると思う。漢字が書けると評価を下す上で、我々は、字形が正しいこと・音訓が使い分けられること・意味を理解し、文章中に自在に使用できることを前提としている。確かに、「男子^{ダンシ}」と書けて「男^{おとこ}」と書けない生徒、逆に、「虫^{むし}」と書けて「昆虫^{コンチュウ}」と書けない生徒がいる。また、「絶滅」と熟語が書けて、「アメリカ軍がベトナムで絶滅した。」などと、意味を取り違えた

短文を作る生徒に出会った時、我々は、この生徒はまだ字を知っていない、と結論づける。

しかし、私はもう一步退いて、漢字が持つ意味よりも字形そのものをまず大切にしたいのである。「男」の下半を「刀」に書く生徒、「絶滅」を「絶滅」と書く生徒を少しでもなくしたいのである。

なぜ字形が大切なのか考えてみよう。たとえば「カイひろい」と出題したとする。脳裡に一瞬浮かぶのは、上下から字形が構成される^②のような存在であって、その正式な字形は、「貝」であるかもしれないし、「貝・見・貝・只」かもしれない。字形を正しく認識していた者は、感覚的に「貝」を正答として書くが、初出の段階でそれを認識できなかった者にとっては、何の抵抗もなく「貝」が

カイと発音されるべきものとなる。また「部首がクニガマエの漢字を書き出せ。」と出題したとする。

の部分だけが咄嗟に頭に

浮かぶが、漢字としてはなかなか思い出せない。ところが、国・回・因・固・圀・園などと提示されれば、人はごく簡単に字形を識別するだろう。

やまと発音を聞いて、「やま」というひらがな、「山」という漢字を想起し、「サン」とも発音できるな。山岳・生駒山。ああ、生駒山へ登った秋の遠足は楽しかったなあ……」人の脳裡にぼんやりした字形としてプールされている漢字が、発音というきっかけを与えられて、はつきりした字形となり、その字形に触発されて、他の発音なり意味・熟語なり、あるいは、他のさまざまな事象が想起されてくるのである。音・訓⇕字形⇕意味・諸事象の関係である。言語活動の一連の過程には、必ず文字（この場合、漢字の字形）が介在している。だからこそ、まず字形を大切にしたいのである。

このような立場から、どのような漢字に「つまずくのか、あるいは、どのような字形に「つまずくのかを考えてみることにした。その基準として、次の三種をたててみた。

- ① 日常的でない字に「つまずきやすい」。
- ② よく似た字形・同音異義字に「つまずきやすい」。
- ③ 字形識別能力（別に難しいことではなく、字形をじっくり見つめる注意力）の低い者は「つまずきやすい」。

この三点を実証するのを感じ、漢字書き取り調査を行ったので、まず、その結果を報告したい。

二、漢字書き取り調査から

1、配当学年別漢字正答率・正答者

昭和五十一年十二月、当時の生駒市立生駒中学校一年生十一クラス（四百三十三人）を対象として、小学校六年までに学ぶ漢字、いわゆる「教育漢字」ならびに「備考漢字」計996字中、低学年配当漢字を中心に83字を調査した。その正答率は以下の通りである。

表1

出題数	正答率 %	配当漢字数
小1	43	91.8
小2	88	83.0
小3	132	77.3
小4	91	67.8
小5	44	58.0
小6	36	46.4
備考漢字	49	63.1
計	483	63.8

出題は可能な限り訓読みで出した。ハネやハライ、その他字形のくずれについては、生徒相互の点検もあるので、厳密にはできていない部分もある。それにしても、小学校四年あたりで学ぶ漢字か

《表2》 学年配当漢字正答率人数分布表

(単位、人)

正答率	90以上	89~80	79~70	69~60	59~50	49~40	39~30	29~20	19~10	9%以下
小 2	263	127	27	10	3	1	2	0	0	0
小 3	201	125	51	25	16	7	5	3	0	0
小 4	77	131	77	52	35	27	10	12	7	5
小 6	19	44	44	54	57	42	59	37	46	31

ら徐々に個人差がつき、ここから漢字に対するつまずきが始まり出している。《表2》

もちろん、最底辺の生徒にあっては小三の漢字からつまずき出し、あとは下降の一途をたどってしまう。漢字に対する理解不足(注意力や定着力の不足もからんでいるだろうが)は、あらゆる教科に影響を及ぼすはずであるから、高学年になって「ヤル気のない子ども」を作らないためにも、小三・小四はきめ細かい指導を必要とする学年であろう。

2、漢字別正答率と誤字例

では、どの漢字のどのような部分でつまずいているであろうか。以下の資料は、「ことわざの中の漢字」「誤字を正字にする」問題などとして出題した69字を除く414字についての一覧表である。正答率の高い順に並べた。「じ」とは備考漢字を意味する。正答率と無答率合計が100%になっていないものについては、残りは誤答率と考えていただきたい。誤答率が何%あるにもかかわらず誤答例がないものについては、生徒の字例が全く判然としなかったからだと考えていただきたい。《巻末資料》

三、調査結果の点検

1、日常的でない字につまずいている

ここに言う「日常的」とは二つの意味を持つ。一つは、ある漢字なり発音なりが、生活の中で使用される頻度が高いこと、もう一つは、日頃そのものがことばとして出されなくても、身近に存在する具体的事象であることだ。無答率が50%を超える漢字は、正答率の低かった順に、陸・后・皇は使用頻度が低いとする前者に属し、心理的であり、具体的に表現できないとする後者には「許・疑・認」が属す。「耕」は具体的動作を伴う漢字ではあるが、使用頻度が少ないために、正答率・無答率がほぼ半々にわかれ、誤答率がわずか3.5%

であったことが特徴的である。

逆に、正答率の高い漢字は、使用頻度が高く、具体的事象を意味するものが多い。具体的事象とは一見取らえにくい「右・左・上・下」などは、自分を中心として認識できるし、「大・中・小」なども、ものものとの比較の中で、具体的に表現できるものである。このように、使用頻度・具体的事象の二点から、日常性がいかに影響を与えるかが言える。

2、よく似た字形・同音異義字につまずいている。

次に、字形自体から生起するつまずきを検討しよう。いろいろな要素がからむが、一度ばんやりした字形で脳裡に収められた漢字は、再び取り出される時、個人にとって最も親しい字形にひかれやすいと言える。

① よく似た字形にひかれるもの () 内は誤字

例 坂(返) 持(特) 巻(券) 委(季) 折(析・枝)

墓(基) 陸(陸・階) 眼(眠) 銅(鋼) など

② ①に加え同音異義字にひかれるもの

例 銅(胴) 墓(暮) 険(検) 捕(捕)

3、個人の字形識字能力(特に注意力)の低い者はつまずいている。

小学校三・四年程度から急激に正答率が落ちている者の特徴は、字くずれ(字全体のゆがみ、たて画、横画の丸みなど)をなんとも

思っていないこと、字というものは他人に理解してもらわねば意味がないのだとする意識に欠けていることだ。

漢字の一点一面を大切にせず、だいたいの字形が書けて満足しているようだ。

④ 字形構成上、特に横画の多いものでつまずく

(例) 寒(寒・寒) 裏(裏・裏) 鼻(鼻・鼻) 妻(妻

・妻) 湯・腸(湯・腸) 鳥・鳥(鳥・鳥) など

② ハネができていないもの

(i) 長・民・紙・食・銀(長・民・紙・食・銀)

(ii) 才(才) 月(月) など

③ つづけ字

(i) 牛・生・佳(牛・生・佳) 口(口)

(ii) 馬・鳥(馬・鳥)

④ その他

(i) 博・浅(博・浅)

(ii) 乏(乏・乏)

②から④については、硬筆書写と関連づけ、楷書で書かせる練習をさせる中で解決していく問題であるが、文字というのは、自分と他人を結ぶ非常に大切なものであることを意識づけること、わか

四、実践から

①字形をじっくり見つめる注意深さ

②字くずれを起こさないための筆順指導

③字形と字義を結びつける訓読み指導

をあげたい。

この観点からすると、語句プリントを作成し、その一部分に漢字を扱うことが最も手取り早く思われた。小單元別に下のようなプリントを作り、生徒に作業（家庭学習として）させ、教師が、そのプリントを翌朝回収し、あき時間を利用して点検作業している。原則として、その小單元が始まるときの予習として渡しているが、教師が教材を範読したあとのほうがいいと思つてみたり、総復習の時の資料にもできるなと思つたりで、確定していない。この中で出す漢字は新出漢字に限らず、つまずきそうな字、訓読みを大切にしたい字が含まれている。

たとえば、現在私が使用している三省堂『中学校現代の国語3』に、小野十三郎の「葦の地方」がある。私はこの詩の中から生徒の

	硫	透	弧	漢字
	リュウ	トウ	コ	音訓
	ア	禾	マ	筆
	石	秀	コ	
	硫	秀	マ	
	硫	透	弧	順
				練
				習(6回)
				熟語

※この語句プリントには、意味調べ・短文作成(最低三つ)が後半に加えられている。

注意を喚起したい字として、**枯・弧・透・硫・縮・滅・抄**を取り出し語句プリントに入れた。このうち、新出漢字は「**透・硫・抄**」である。訓読みを大切にできなかったため入れたのは「**枯・縮・滅**」で、つまりきそうだと思つたので入れたのが「**弧**」である。

では、授業の中で全体の生徒の前で字形を板書し、意味や発音の確認をすることしたら、どの漢字だろうか。時間の制約から七字のうち、二字選ぶとすれば、私は「弧・滅」を選ぶ。私の思考過程を表にまとめた。

漢字	枯	弧	透	硫	縮	滅	抄
思考過程	「木」と「古」の組み合わせ。字形は覚えやすい。発音は「コ」で抵抗なし。	「弓」と「瓜」からなる。「瓜」の部分に親しみが少ない。「瓜」と「爪」がまぎらわしい。「孤」と同音異義字でまぎらわしい。誤字の可能性あり。孤・孤・孤	「秀」と「透」の組み合わせ。「秀」にひかれて透を「シュウ」と発音するだろうか。しない。理科などで「透」はよく使う。誤字として透・透が予想される	「石」と「流」の組み合わせ。流との関係で「リュウ」と発音できるだろう。誤字として硫の可能性がある。	「糸」と「宿」で音読み（シュク）・字形も抵抗なし。訓読みができるかが疑問。誤字として縮が予想される。	「シ」と「威」の組み合わせ親しめない字形だ。威が咸とまぎらわしい。誤字として滅・滅・滅・滅などができそう。	「抄」と「少」の組み合わせで字形は親しみやすい。音読みもショウで抵抗なし。意味はわかりにくい。誤字として抄・抄ぐらいい。
実際の誤字	誤字 枯	弧弧弧 ともに多し	透透透 （一人だけ） 透透透 （十名以上）	硫 ハネ やや多し	なし	滅滅 （数人） 滅滅 （十名以上）	抄 ハネない者 多し 抄 つづけ字

この語句プリントを渡すときは、事前に何の指導もしていなかった。現在担当している四クラス170人の結果は、「実際の誤字」欄の通りで、私の赤ペンが大忙しだったのは、字形全体として「弧・滅」、一部分だけの場合は「透・抄」の「ハネ」であった。

語句プリントを点検して気付くことは、機械的に字を練習したり、字を早く書き上げようとした者は、六回の字の練習中の後半で誤字や字くずれを起こしている。これを根気よく添削していくと、二枚め、三枚めの語句プリントと進むにつれ、字形が整い、誤字も少なくなってきた。

このほか、必要あって漢字を板書する時には、音訓の区別をつけ、漢字の横に、音読みはカタカナで、訓読みはひらがなで記し、音訓の区別の意識づけをしている。また、詩歌、古典的文章だけでなく、小説や論説文の一節を朗読、もしくは音読させ、目に見た文字を口ではっきり発音し、耳で受けとめる——そのような機会を多く作ろうとしている。

五、終わりに

行きつ戻りつするが、漢字書き取り調査を終えて感じたことをもう一つだけ書きたい。

実はこの調査を終えた三ヶ月後、個人別正答率を配当学年別にはじき出し、各生徒に結果をプリントで知らせた。すでに学んだ漢字

のうち、たとえ半数以下の32字にしても、自分の識字能力を数字として知った生徒は、嘆声にしろ歓声にしろ、大げさな反応を示しつつ、そのプリントを喰い入るように見ていた。調査が調査だけに終わらず、このようなささやかな形であれ、生徒達に結果が報告できてよかった、と彼らの反応を見ながら思った。生徒はたとえ耳の痛いことであっても、自分の姿を分析的に論理的に指摘されることを喜ぶようだ。小三の漢字ですでに60%を割った生徒もその例外ではなかった。この時、ハッと思った。彼らが、今後漢字の習得にどれだけ熱心に取り組んでくれるかは別にして、あのささやかな結果報告プリントは、漢字練習意欲にきっかけを与えたのではないだろうか。彼らが教師から引き出したい言葉は「漢字は大切だから、何回も何回も練習しなさいね。」ではなくて、「ここまではできているんだが、小四で学んだ字からおかしくなっているぞ。」という具体的な目標に転化できる具体的な弱点を明らかにした言葉であるはずだと。

国語科の評価は、なかなか数量的に目に見える形で表しにくい。しかし、その中では、漢字やことばのきまりは比較的容易に表せそうな気がする。教師一人の激励で動かない事柄でも、生徒自身に己の到達度を知らせ、次の目標さえ明確にしてやれば、自然と動いていくような気がする。その意味から、国語科の分野ではなかなか難しいことだが、到達目標の基準を、比較的容易と思われる「漢字」

「ことばのきまり」に関して作り上げること、今後の課題にしようとしている。

なお、生駒中学在勤当時、漢字調査の立案計画の際から、きさくに指導、助言くださった宿本啓先生（現生駒市立緑ヶ丘中学校）に末筆ながら、深く感謝の意を表します。

（樺原市立八木中学校教諭）

（編集部注）次ページ以下の表には、1位より32位までにも誤答例の欄があり、貴重な例が記されていたが、整版の都合で、中でも重要な32位以下を掲載することにした。林氏及び読者の方々の御了解を乞う。

漢字別正答率と誤字例

順位	配当年	総画数	出題音訓	出題漢字	正答率	無答率	順位	配当年	総画数	出題音訓	出題漢字	正答率	無答率
1	1	3	くちぎ	口	100	0	24	1	5	め	目	99.0	0
"	1	5	みおおい	右	100	0	"	1	3	おんな	女	99.0	0
"	1	3	な	大	100	0	"	1	5	ひだり	左	99.0	0
"	1	4	か	中	100	0	"	1	3	たゆし	下	99.0	0.3
5	1	2	ひとえ	人	99.7	0	"	2	5	いし	冬	99.0	0
"	1	3	うちさい	上	99.7	0.3	"	1	5	ふし	石	99.0	0
"	1	3	しろ	小	99.7	0	"	2	6	むし	虫	99.0	0
"	1	5	つち	白	99.7	0	"	2	7	くるま	車	99.0	0
"	1	3	かわ	土	99.7	0	"	2	9	くさ	草	99.0	0.6
"	1	3	も	川	99.7	0	"	2	6	こめ	米	99.0	1.0
"	1	12	ゆき	森	99.7	0.3	"	2	8	くに	国	99.0	0.6
"	2	11	みなみ	雪	99.7	0	35	3	7	か	赤	98.7	0.3
"	2	9		南	99.7	0		2	10	ウ	校	98.7	1.0
14	1	7	あし	足	99.4	0	"	2	10	コ	夏	98.7	0.6
"	1	3	こ	子	99.4	0	"	2	8	ながい	長	98.7	0.6
"	2	7	おとこ	男	99.4	0	"	2	9	あき	秋	98.7	0.3
"	1	4	ひ	火	99.4	0.3	"	2	10	うま	馬	98.7	0.3
"	1	4	みず	水	99.4	0.3	"	2	7	たに	谷	98.7	0.6
"	1	8	かね	金	99.4	0	"	2	6	いと	糸	98.7	0
"	1	3	かや	山	99.4	0.3	"	2	6	いて	池	98.7	0
"	1	5	ま	本	99.4	0	"	3	6	はたけ	寺	98.7	1.0
"	1	8	はやし	林	99.4	0.3	"	3	9	はたけ	畑	98.7	0.6
"	2	8	ひがし	東	99.4	0	"	3	12	よわい	弱	98.7	0.3
"	2	8			99.4	0	"	3					
1	1	3	ひろい	広	98.7	1.3	35	3	5	き	月	98.4	0
"	1	5	せ	世	98.7	0.6	"	3	5	カ	田	98.4	0
"	1	9	イ	界	98.7	0.3	"	3	9	て	手	98.4	0
5	1	4	え	月	98.4	0	50	1	4	け	毛	98.4	0.6
"	1	5	え	前	98.4	0.6	"	1	4	え	前	98.4	0.6
"	1	9	え	青	98.4	0	"	2	4	ま	前	98.4	0
"	1	8	あ	家	98.4	0	"	2	8	あ	道	98.4	0
"	1	10	い	道	98.4	0	"	2	10	み	道	98.4	0.3
1	1	5	ただい	正	98.1	1.6	58	1	5	き	木	98.1	1.6
"	1	8	ツ	学	98.1	1.0	"	2	4	ガ	学	98.1	1.0
"	2	4	ち	父	98.1	1.0	"	2	4	ち	父	98.1	1.0
"	1	11	くろ	黒	98.1	1.3	"	2	11	く	黒	98.1	1.0
"	1	4	いぬ	犬	98.1	0.6	"	2	4	い	玉	98.1	0.6
"	1	6	た	光	98.1	0.3	"	2	5	ひかり	光	98.1	0.3
"	1	10	は	原	98.1	1.0	"	3	6	え	新	98.1	1.0
"	1	12	あら	新	98.1	1.0	"	3	10	あ	油	98.1	1.0
"	2	8	ぶら	油	98.1	1.6	"	3	13	あ	油	98.1	1.6
"	2	8					"	4	8				

順位	配 学 年	総 画 数	出 題 音 訓	出 題 漢 字	正 答 率	無 答	順位	配 当 学 年	総 画 数	出 題 音 訓	出 題 漢 字	正 答 率	無 答 率	順位	配 当 学 年	総 画 数	出 題 音 訓	出 題 漢 字	正 答 率	無 答 率
70	1	8	あめ	雨	97.7	0	93	2	5	たつ	立	96.5	2.4	"	2	8	よる	夜	95.1	0.6
"	2	7	むら	村	97.7	0.3	"	2	5	でる	出	96.5	3.3	"	2	7	はしる	走	95.1	3.3
"	2	9	はる	春	97.7	1.0	"	3	12	は	葉	96.5	2.7	"	3	10	しまと	島	95.1	1.3
"	2	9	うみ	海	97.7	0	96	2	6	たけ	竹	96.1	1.6	"	3	7	さと	朝 里	95.1	3.0
"	2	9	かぜ	風	97.7	0.6	"	2	12	くも	雲	96.1	2.0	120	2	12	あたま	頭	94.8	0.6
"	2	5	ふるい	古	97.7	1.3	"	2	10	たかい	高	96.1	0.6	"	3	16	ニク	肉	94.8	4.0
"	3	7	(からだ)	体	97.7	1.3	"	3	8	いたし	板	96.1	3.0	"	3	6	ク		94.8	2.0
77	1	7	はな	花	97.4	1.0	"	3	9	ほし	星	96.1	2.7	123	1	6	みみ	耳	94.5	0.6
"	2	4	うし	牛	97.4	1.0	"	3	11	き	黄	96.1	2.0	"	2	13	はなし	話	94.5	3.6
"	2	11	くみ	組	97.4	1.0	"	3	4	ウ	公	96.1	2.0	"	2	6	い	行	94.5	4.0
"	3	5	シ	市	97.4	1.0	"	3	9	うつくし	美	96.1	1.6	"	2	7	みる	見	94.5	4.0
"	3	5	あに	兄	97.4	1.0	104	1	4	ひり	日	95.8	1.0	"	3	4	ふとい	太	94.5	4.3
"	3	7	ク	君	97.4	0	"	2	11	と	鳥	95.8	1.0	"	3	9	うしろ	後	94.5	3.0
83	2	4	すくない	少	97.1	1.3	"	3	11	つよい	強	95.8	1.0	129	2	9	おも	思	94.2	2.7
"	2	7	まち	町	97.1	1.0	"	3	11	く	首	94.2	2.7	"	3	9	び	首	94.2	2.7
"	2	4	オウ	王	97.1	1.0	108	2	7	つく	作	95.5	2.7	131	2	4	シ	心	93.9	3.6
"	2	4	オモ	友	97.1	1.0	"	2	8	あかるい	明	95.5	1.6	"	2	10	かみ	紙	93.9	1.3
"	2	4	チヤ	茶	97.1	1.6	"	3	7	かい	貝	95.5	2.4	"	3	7	おど	弟	93.9	1.6
"	3	9	キョウ	京	96.8	1.6	"	3	9	ひる	昼	95.5	1.0	"	3	11	ト	鉄	93.9	2.4
88	2	8	ウ	外	96.8	1.6	"	3	14	さか	様	95.5	1.6	"	3	13	てい	岩	93.9	1.3
"	2	5	そと	空	96.8	1.6	"	3	18	かお	顔	95.5	1.6	"	3	8	いよ	横	93.9	2.4
"	2	8	そね	根	96.8	1.3	"	2	8	モ	戸	95.1	0.3	"	4	15	くすり	葉	93.9	2.4
"	3	10	たのしい	楽	96.8	3.0	114	2	4	ソ		95.1	0.3	"	4	16			93.9	4.9

順位	配当 学年	総面数	出題音訓	出題 漢字	正答率	無答率	順位	配当 学年	総面数	出題音訓	出題 漢字	正答率	無答率	順位	配当 学年	総面数	出題音訓	出題 漢字	正答率	無答率
139	1	5	セ イ ギ	生 麦 書	93.5	4.9	"	2	4	グ ン	文 問	91.9	4.3	184	3	4	ひ く ギョウ	引 業	89.7	8.4
"	2	7	む か く	93.5	4.3	"	4	11	まわる	回 進	91.9	2.7	"	4	13	コ ウ ナ	交 流	89.7	5.2	
"	2	10	か く	93.5	3.6	164	3	6	すすむ	客 進	91.6	7.4	187	3	6	な が は る	歌 流	89.4	9.4	
"	3	9	おも い	93.5	4.3	"	3	8	キヤク	陸 客	91.6	6.1	"	3	10	う た	物 歌	89.4	7.7	
"	4	4	う ち	93.5	1.0	"	3	11	リ ク	若 陸	91.6	6.5	"	3	14	モ ッ	物 歌	89.4	6.5	
144	2	6	か が え る	考 近	93.2	2.7	"	4	8	わ か い	読 若	91.6	4.3	190	3	8	は た ら く	側 物	89.0	5.2
"	3	7	ち か い	93.2	2.7	"	2	14	む	魚 読	91.3	5.8	191	4	13	な み き	波 駅	88.7	4.0	
"	3	16	お お や	93.2	4.3	169	3	11	よ さ か な	軍 魚	91.3	3.6	192	3	8	え き	止 駅	88.4	9.4	
"	3	11	お お わ る	93.2	6.5	"	3	9	グ ン	安 軍	91.3	5.5	"	3	14	シ と お る	通 集	88.4	6.1	
"	3	6	し ぬ	93.2	5.2	"	3	6	や す い	調 安	91.3	6.8	"	3	10	あ つ ま る	苦 集	88.4	9.7	
"	3	11	ほ そ い	93.2	4.3	"	3	15	し ら べ る	植 調	91.3	6.1	"	3	12	く ら い	勝 暗	88.4	10.0	
"	4	6	ち 血	93.2	4.6	"	4	12	う え る	私 植	90.9	5.2	"	3	8	か つ	勝 暗	88.4	9.0	
151	3	8	み せ	店 園	92.9	4.3	174	4	7	は る	母 私	90.9	8.1	"	3	13	く ら い	勝 暗	88.4	6.1
"	3	13	エ ン	92.9	1.3	"	6	5	わ る	恵 母	90.6	0.6	199	3	13	ギ ョ	切 漁	88.1	4.6	
"	4	14	み ど り	92.9	2.0	176	2	11	は る	銀 岸	90.6	5.8	200	5	14	き る	切 漁	88.1	6.1	
154	2	7	く る	来 民	92.6	5.5	"	3	14	ギ ン	消 府	90.3	4.6	201	2	4	あ そ ぶ	切 遊	87.7	9.4
"	4	5	ミ ン	92.6	5.2	178	3	8	け す	消 府	90.3	5.5	"	3	12	あ る	切 遊	87.7	6.8	
156	3	9	た べ る	食 机	92.3	5.8	"	4	10	フ	消 府	90.3	8.1	"	4	10	あ る	切 遊	87.7	10.3
"	4	6	つ く え	92.3	5.2	"	4	8	お ぶ	消 府	90.3	6.5	204	2	8	あ る	切 遊	87.4	8.1	
"	4	12	み ず う み	92.3	3.3	"	4	13	し と	消 府	90.3	4.6	"	3	9	は し ら	切 遊	87.4	8.4	
159	2	6	お お い	多 遠	91.9	0.6	"	4	9	お ぶ	消 府	90.3	6.8	"	3	5	か わ	切 遊	87.4	4.3
"	3	13	と お い	91.9	2.0	"	4	6	やす む	休 飛	89.7	6.5	"	5	9	あ さ い	切 遊	87.4	7.7	
"	2	6	ジ	91.9	2.0	184	2	6		休 飛	89.7	6.5	"	5	9		切 遊	87.4	7.7	

順位	配当年	総回数	出題音訓	出題漢字	正答率	無答率	順位	配当年	総回数	出題音訓	出題漢字	正答率	無答率	順位	配当年	総回数	出題音訓	出題漢字	正答率	無答率
209	3	7	さかな	坂砂	87.1	4.3	231	3	14	きく	開運	84.8	8.1	255	3	6	このむ	好教	82.6	15.8
"	3	10	かえる	坂砂	87.1	8.1	233	3	12	はこぶ	晴買	84.2	11.9	256	3	6	グレン	団教	81.9	12.9
"	4	8	そだてる	育卵	87.1	11.3	"	3	12	かう	詩	84.2	12.2	"	3	7	キエラ	吸	81.9	14.2
"	3	7-8	たまご	卵	87.1	4.9	"	4	13	し	詩	84.2	6.8	258	3	9	べに	紅	81.6	12.5
213	3	11	うごく	動	86.8	10.6	236	3	10	ビョウ	病	83.9	10.0	259	3	12	ひらく	開	81.6	13.2
"	3	7	すむ	住	86.8	10.0	"	3	16	はし	橋	83.9	4.9	260	4	6	まもる	守	81.0	18.4
"	3	11	ふかい	深	86.8	7.1	"	4	12	かなしい	悲	83.9	12.9	"	3	13	うら	裏	81.0	6.8
216	2	8	しる	知	86.5	11.9	"	4	12	みなと	港	83.9	8.1	262	2	5	ヨラ	用	80.6	15.2
"	3	11	キエラ	球答	86.5	6.8	"	3	10	わらう	笑	83.9	12.2	"	3	12	おちる	落	80.6	16.8
"	3	12	こたえる	姉酒	86.5	8.7	242	3	8	ニエラ	乳	83.9	9.4	"	4	14	しずか	静	80.6	11.6
"	4	8	あね	姉酒	86.5	8.7	"	3	7	キョウ	局	83.5	10.0	265	3	10	＝	荷	80.3	11.9
"	4	10	さけ	姉酒	86.5	8.7	"	3	10	おきる	起	83.5	13.6	"	3	9	もつ	持	80.3	12.2
"	5	14	フ	銅	86.5	5.2	"	4	10	にわ	庭	83.5	9.0	"	4	14	たね	種	80.3	16.1
222	2	2	(はいる)	入	86.1	13.2	245	3	8	いもうと	妹	83.2	4.3	268	4	5	こおり	氷	80.0	4.3
"	3	13	カン	感	86.1	11.3	"	3	9	キエラ	急	83.2	12.2	269	3	8	とる	取	79.7	17.7
"	4	7	そ	底	86.1	3.0	"	4	12	ゆ	湯	83.2	7.1	270	3	10	はり	針	79.4	15.5
"	4	10	イ	院	86.1	9.4	248	3	2	かたな	刀	83.9	1.6	271	3	9	ゆび	指	79.0	8.4
226	3	14	な	鳴	85.8	7.1	"	3	12	さむい	寒	82.9	6.1	"	3	8	つかう	使	79.0	14.8
"	4	7	い	言	85.8	13.6	"	4	10	こ	粉	82.9	11.6	"	3	12	とじる	閉	79.0	15.8
"	3	9	あらう	洗	85.8	12.2	"	4	12	みじかい	短	82.9	10.6	274	3	8	コ	呼	78.7	17.1
229	4	5	シ	史	85.5	7.4	252	4	7	つめたい	冷	82.6	11.6	275	3	7	うる	亮	68.4	17.7
230	4	12	は	歯	85.2	6.5	"	4	12	かるい	軽	82.6	11.9	"	3	9	いずみ	泉	78.4	15.5

順位	配当 学年	総問数	出題音訓	出題 漢字	正答率	無答率	順位	配当 学年	総問数	出題音訓	出題 漢字	正答率	無答率
277	4	8	フ ク	服 脈	77.7	14.2	"	ビ	9	し ろ	城	73.9	8.7
"	4	10	ミ ヤ ク	決 脈	77.7	11.9	301	3	12	き る	着 残	73.5	19.7
279	3	7	き め る	決 脈	77.4	21.0	"	4	10	の こ る	着 残	73.5	23.2
"	4	7	よ い	良 歴	77.4	15.5	303	3	7	な げ る	投 参	73.2	21.3
"	4	14	レ キ	歴 費	77.4	8.1	"	5	8	サ ン	参	73.2	19.4
"	4	12	ヒ	費	77.4	15.8	305	4	8	め	芽	72.6	12.5
283	4	5	カ	加	77.1	18.4	"	5	12	ふ で	筆 幼	72.6	21.9
"	5	10	お び	帯 衣	77.1	19.7	307	ビ	5	ヨ リ	幼 祭	72.3	17.1
285	4	6	こ ろ も	衣 告	75.8	21.3	"	4	11	ま つ り	祭 巻	72.3	10.6
"	4	7	コ ク	告 司	75.8	21.3	"	ビ	9	ま く	巻	72.3	20.0
"	ビ	3	ゆ み	司	75.8	21.3	310	3	9	お う	追	71.9	22.3
288	4	8	イ	委	75.2	8.7	"	4	19	か が み	競 舌	71.9	17.1
289	4	12	む す ぶ	結	74.8	22.3	312	6	6	し た	舌 習	71.6	17.7
290	4	10	ト	徒 泳	74.5	15.5	313	4	11	な ら う	習 満	71.3	23.5
"	4	8	お よ ぐ	泳 鼻	74.5	13.6	"	5	12	ン	満	71.3	19.0
"	4	14	は な ね	鼻 骨	74.5	10.3	315	4	11	ゾ ク の	族 布	71.0	13.9
"	ビ	10	ほ	骨	74.5	15.8	"	5	5	ぬ	布 備	71.0	23.5
294	5	9	イ る	胃 降	74.2	17.1	"	5	12	ビ	備 額	71.0	21.3
"	ビ	10	ふ つ じ	降 羊	74.2	19.0	"	6	18	ひ たい	額 忘	71.0	20.0
"	ビ	6	う ける	羊 泣	74.2	17.1	"	ビ	7	わ ける	忘	71.0	23.2
297	3	8	う ける	泣 矢	73.9	22.3	320	4	12	や く	焼 背	70.6	19.0
"	ビ	8	な く	泣 矢	73.9	15.5	321	ビ	9	セ イ	背 隊	70.0	16.5
"	ビ	5	や	矢	73.9	13.9	322	4	12	イ	隊	69.6	14.2

順位	配当 学年	総面数	出題音訓	出題 漢字	正答率	無答率	解答例 (●印は複数)	順位	配当 学年	総面数	出題音訓	出題 漢字	正答率	無答率	誤 答 例
323	ビ	10	むね	胸綿	69.3	19.0	胸 [○] 綿 [○]	348	ビ	9	ハ	肺	63.5	22.3	家 [○] 家 [○] ・僧 [○]
324	5	14	わた	綿綿	69.0	20.0	綿 [○] 綿 [○]	349	5	12	め	腹	63.5	25.8	僧 [○] ・僧 [○]
325	3	17	かえす	返印	68.7	24.8	返 [○] 印 [○]	350	5	12	ホ	報	62.9	21.0	肺 [○] 肺 [○]
328	5	9	まよう	迷過	68.7	22.9	迷 [○] 過 [○]	351	5	12	ホ	報	62.6	27.1	報 [○] 放 [○] ・眼 [○]
329	3	12	カ	たける	68.4	25.2	カ [○]	352	ビ	11	いた	頂	62.3	29.4	頂 [○] 頂 [○] ・頂 [○]
331	6	11	ガ	眼	68.1	26.5	眼 [○] 眼 [○]	353	5	10	ト	党	61.9	24.2	望 [○] ・望 [○]
332	6	11	ガ	眼	68.1	26.5	眼 [○] 眼 [○]	354	4	7	こ	快	61.3	18.4	志 [○] ・志 [○]
333	6	11	ジ	授	67.1	18.4	授 [○] 授 [○]	355	4	7	か	困	61.0	33.5	困 [○] ・困 [○]
334	3	8	きぬ	絹窓	67.1	21.9	絹 [○] 窓 [○]	356	5	11	ン	貧	60.6	26.1	貧 [○] ・貧 [○]
335	3	10	ま	者	66.8	22.9	者 [○]	357	4	9	こ	殺	60.0	30.3	殺 [○] ・殺 [○]
336	6	12	コ	混	66.8	24.2	混 [○]	358	ビ	7	ラ	乱	59.4	34.2	乱 [○] ・乱 [○]
337	4	19	ねがう	願	66.5	27.1	願 [○]	359	3	9	ま	待	58.4	24.2	待 [○] ・待 [○]
338	4	12	いた	痛打	65.2	25.2	痛 [○] 打 [○]	360	5	7	セ	清	58.4	27.1	生 [○] ・生 [○]
339	4	5	う	打	64.5	26.1	打 [○]	361	5	7	お	折	58.1	37.1	折 [○] ・折 [○]
340	6	12	キン	禁	64.5	17.1	禁 [○]	362	ビ	9	ソ	奏	57.7	26.5	奏 [○] ・奏 [○]
341	4	7	シ	臣	63.8	21.9	臣 [○]	363	6	11	ケ	険	57.4	20.6	険 [○] ・険 [○]
342	ビ	6	キ	危	63.8	17.4	危 [○]	364	5	11	フ	婦	57.1	21.9	婦 [○] ・婦 [○]
343	4	12	の	飲	63.5	27.7	飲 [○]	365	5	13	チ	腸	56.8	27.1	腸 [○] ・腸 [○]
344	4	4	フ	夫	63.5	25.8	夫 [○]	366	3	6	ハ	灰	56.8	32.9	灰 [○] ・灰 [○]
345	5	11	セ	設	63.5	25.8	設 [○]	367	6	5	コ	去	56.1	36.5	去 [○] ・去 [○]
346	5	11	セ	設	63.5	25.8	設 [○]	368	6	5	コ	敬	56.1	38.4	敬 [○] ・敬 [○]

順位	配学年	総画数	出題音訓	出題漢字	正答率	無答率	解答例 (●印は複数)	順位	配学年	総画数	出題音訓	出題漢字	正答率	無答率	解答例
369	6	12	ソ カ イ	導 解	55.8	36.1	幸の 解の 金・銀	392	5	10	た わ ら	俵 深	46.5	43.9	表の 深の 深の
371	5	14	エ え る	演 燃	54.5	33.5	演の 燃の 炭・焼	394	4	14	は た ん	旗 晩	45.8	27.4	旗の 晩の 旗の
372	4	16	も え る	演 燃	53.8	27.4	演の 燃の 炭・焼	396	6	8	つ ま ん	妻 券	45.5	35.5	妻の 券の 妻の
373	6	13	は ち る	散 破	53.5	24.5	散の 破の 散・破	397	6	8	ケ ン ン	減 耕	43.9	18.1	減の 耕の 減の
374	4	12	や ぶ る	破 局	53.2	37.4	破の 局の 破・局	400	6	10	た が や す	耕 皇	43.9	42.3	耕の 皇の 耕の
377	6	8	と ど ける	局 破	53.2	36.1	局の 破の 局・破	402	4	12	お ほ え る	寛 脳	42.6	47.1	寛の 脳の 寛の
378	3	9	ゾ す み	炭 炭	52.9	28.4	炭の 炭の 炭・炭	403	5	11	ノ ケ ツ	欠 蛋	42.6	28.2	欠の 蛋の 欠の
381	4	8	サ ツ く	刷 幕	51.9	31.3	刷の 幕の 刷・幕	404	5	4	ケ ツ ツ	欠 蛋	41.3	43.5	欠の 蛋の 欠の
382	6	13	ま く ゴ	幕 刷	51.9	35.2	幕の 刷の 幕・刷	406	6	10	か い こ	皇 推	41.0	46.5	皇の 推の 皇の
386	6	14	あ ら た め る	改 染	50.6	36.8	改の 染の 改・染	407	4	16	つ む む	皇 推	40.6	52.3	皇の 推の 皇の
388	4	7	そ め る	改 染	50.3	26.5	改の 染の 改・染	408	6	9	ス イ ケ	皇 推	40.6	52.3	皇の 推の 皇の
389	6	9	ボ ボ ウ	染 棒	50.3	31.9	染の 棒の 染・棒	409	6	11	カ ホ ウ	皇 推	38.9	45.5	染の 棒の 染の
390	6	12	わ れ す	棒 我	50.3	32.3	棒の 我の 棒・我	410	6	8	ケ ホ ウ	皇 推	38.8	46.8	棒の 我の 棒の
391	6	7	わ れ す	棒 我	50.3	32.3	棒の 我の 棒・我	411	6	12	チ ヨ ウ	皇 推	38.1	35.8	棒の 我の 棒の
392	6	11	の べ る	救 述	48.7	29.7	救の 述の 救・述	412	5	11	み と め る	皇 推	37.4	42.3	救の 述の 救の
393	4	9	の べ る	述 述	48.7	31.6	述の 述の 述・述	413	6	14	う た が う	皇 推	37.1	53.2	述の 述の 述の
394	4	11	テ イ ウ	停 訪	48.4	24.8	停の 訪の 停・訪	414	6	14	ゆ る す	皇 推	36.5	54.5	停の 訪の 停の
395	6	11	ホ カ ブ	訪 株	47.8	34.8	訪の 株の 訪・株	415	5	11	ゆ る す	皇 推	33.5	58.4	訪の 株の 訪の
396	6	10	ホ カ ブ	株 株	46.8	44.2	株の 株の 株・株	416	6	6	イ イ イ	皇 推	25.8	62.3	株の 株の 株の
397	6	11	ホ カ ブ	株 株	46.8	44.2	株の 株の 株・株	417	6	11	イ イ イ	皇 推	23.9	51.3	株の 株の 株の